

コンテンツ配信

データシート



コンテンツをどれほど適切に管理しても、配信に不具合があるとすべての努力は水の泡になります。Tridion®ではこの課題を解決するために、強力なコンテンツ配信オプションを幅広くご用意しました。

コンテンツはさまざまな形式で配信されます。現代の企業にとって最優先なのはオンライン配信ですが、印刷物も依然として重要な役割を果たしています。業界によっては、1,000 ページ以上におよぶドキュメントなどの印刷物がいまだに主な情報配信手段になっています。

単一ソースによるパブリッシングが可能な Tridion で管理したコンテンツは、あらゆる出力形式と言語で配信することができます。一度コンテンツを制作すれば、発行先に応じてさまざまな出力形式に変換することが可能です。

Tridion は、パーソナライズされたレスポンシブなダイナミックウェブデリバリー、API を使用したコンテンツへのアクセス、XML や JSON による出力、RSS ストリーム、静的 HTML、ヘルプファイル、e ラーニングをはじめ、形式やデザインが自動設定されたアクセシブルな PDF や印刷物もサポートします。

Tridion を導入すると、コンテンツ配信に関する課題を迅速に解決でき、グローバルビジネスコンテンツの厳格な要件にも対応できます。

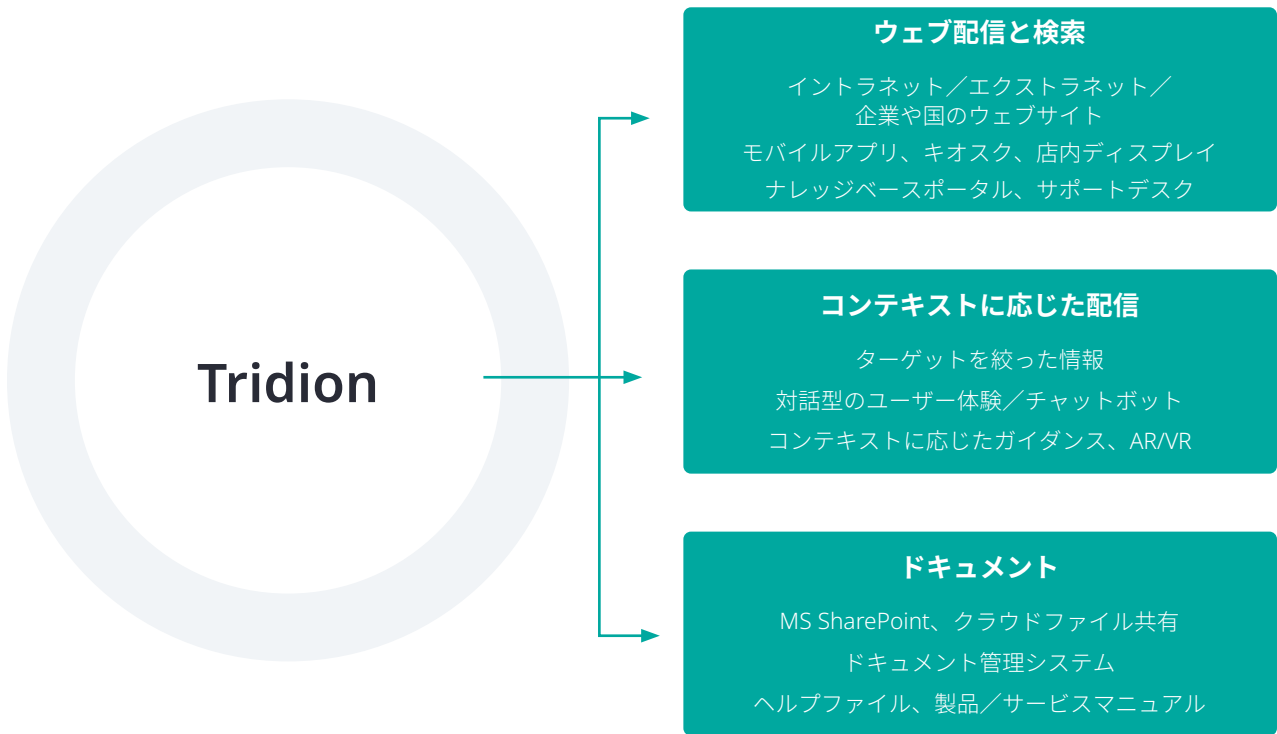
1 回作成すれば、どこでも公開可能

Tridion では、コンテンツを 1 回作成・管理すれば、必要なときにどこでも公開できます。

サポート対象：

- ・ **ウェブ配信** - テンプレート型またはヘッドレス型のオプションを提供
- ・ **コンテキストに応じた配信** - データポイントやチャネルの特性に合わせてコンテンツを調整
- ・ **ドキュメントおよびファイルの配信** - 自動レイアウトオプションを提供





オンライン配信

Tridionは、オンライン配信にDynamic Experience Delivery (DXD) というシステムコンポーネントを使用します。DXDは、ウェブサイト、モバイルサイト、サポートポータル、モバイルアプリ、シングルページアプリケーション (SPA)、IoTを含む各種形式のオンライン配信に対応するオンラインパブリッシングプラットフォームです。

Tridionが対応しているすべての情報タイプの配信に使用できます。顧客向けの魅力的なウェブコンテンツや詳細情報 (DITAベースの製品ドキュメントなど) から、Tridionに接続するシステム (DAMやPIM、コマースやCRMの各バックエンドシステムなど) で管理する情報まで、サポート対象は多岐にわたります。また、「コンテンツフラグメント」や「アトミックコンテンツ」とも呼ばれる非常に小さな断片でコンテンツを提供するため、簡潔で、関連性が高く、デバイスに最適化された体験が実現します。

DXDは、最新のマイクロサービスベースのアーキテクチャを採用しており、パブリッシングボリュームに合わせて容易に拡張できます。Tridionのコンテンツには、最新のGraphQLベースAPIを通じてアクセスするため、どのデジタルタッチポイントにおいても優れたパフォーマンスを発揮し、将来のニーズにも対応します。コンテンツ以外では、検索機能やタクソノミー情報、さらにはパーソナライズされたコンテンツやファセットナビゲーション、コンテキストに応じたガイダンスを提供するための機能が装備され、優れたデジタルエクスペリエンスを実現します。

DXDを導入することにより、任意のコンテンツ配信ネットワーク (CDN) を利用して、グローバル規模で高パフォーマンスな体験を提供することができます。

中国の閲覧者に最適化されたデジタルエクスペリエンスを届ける場合は、DX Accelerator for Chinaを活用し、金盾 (GFW) の内側でオンラインコンテンツを配信できます。

コンテンツ配信

形式設定された PDF と印刷物の配信

詳細情報をドキュメントとして出力する必要がある場合、ファイルベースでもコンテンツを配信できます。Tridion には、書式設定とパブリッシングに使用される幅広い自動化オプションが用意されています。

- **Antenna House Formatter**：多言語コンテンツを複数の PDF 形式で自動的に印刷します。スタイルシートで出力結果のルック&フィールを決定できるため、手作業によるデスクトップパブリッシング（DTP）は不要です。そのため、グローバル市場への進出に要する期間が短縮され、原文言語と訳文言語双方のコストも大幅に削減できます。
- **XPP**：大量の印刷を高速処理する、プロ向けの自動パブリッシングエンジン。言語バリエーションを問わず、一貫性のあるページレイアウトとブランディングを適用しながら、PDF 形式または PostScript 形式で高品質な出力を 30 以上の言語で作成できます。最も条件の厳しい環境で使用する各種ドキュメントも自動的に発行できます。

ファイルベースの配信

XML や Markdown、SCORM やヘルプファイルなどの出力形式によるシステム間データ交換に対応するために、ファイルベースのコンテンツ配信が必要になることがあります。こうしたコンテンツ配信もすべて自動化できます。

拡張や構成が可能

Tridion のパブリッシング機能は、高度な構成が可能で、拡張性にも優れています。コンテンツ検証や外部システムへのポストデリバリーなど、コンテンツの準備や後処理のために出力プロセスで使用するオプションが用意されています。また、Tridion は、ボリュームに応じて拡張することも可能です。

- オンライン配信では、Tridion Integration Framework を使用して、Tridion に接続している情報源を検索し、出力プロセスの一環としてそのコンテンツを使用する DXD のオプションを使用できます。
- その他の出力形式としては、DITA Open Toolkit に組み込まれている 50 以上の既存のプラグインを使用したり、独自のプラグインを開発したりすることができ、サービスプロバイダやベンダーが提供しているものを使用することも可能です。

Tridion はあらゆる出力形式に対応します。

詳しくは以下をご覧ください

rws.com/jp/tridion

RWSについて

RWS Holdings plcは、テクノロジーを駆使した翻訳サービス、コンテンツ管理サービス、知的財産サービスを提供するリーディングプロバイダです。RWSは、ビジネスに不可欠なコンテンツを大規模に配信し、イノベーションの保護と実現を可能にすることで、お客様が世界中の人々とつながり、新たなアイデアを提供することを支援します。

私たちのビジョンは、グローバルインテリジェンス、深い専門知識、スマートなテクノロジーを通じて、言語、コンテンツ、市場参入における課題を解決することにより、世界中の人々と組織をつなぐ橋渡しをすることです。

当社の顧客には、グローバルブランド上位100社のうちの90社、製薬会社上位10社、世界中の大手特許事務所20社のおよそ半数が含まれています。また、クライアントベースは、ヨーロッパ、アジア太平洋、北南米に広がり、テクノロジー、製薬、医療、法律、化学、自動車、行政機関、電気通信の各分野を網羅しており、5つの大陸に複数のオフィスを構えています。

1958年に設立されたRWSは、英国に本社を置き、AIM、ロンドン証券取引所規制市場に上場されています（RWS.L）。

詳細については、www.rws.com/jpをご覧ください。

© All Rights Reserved. ここに記載されている情報は、RWS Group*の機密情報および専有情報とみなされます。
* RWS Groupとは、RWS Holdings PLCおよびその関連会社および子会社の代表を意味します。